

手話通訳・要約筆記あります！

きこえない・きこえづらい方から学ぶ

鑑賞サポート講座

～文化施設でのアクセシビリティを考える～

公立文化施設は、誰もが芸術文化に親しめる場所です。

障害のある方が安心して来場し、舞台芸術を楽しめる環境づくりに必要なものは何でしょうか。

今回、聴覚障害について学びながら、鑑賞をサポートする舞台演出、舞台手話通訳、タブレット字幕などの先進的な取り組みを紹介するとともに、対応方法の体験を通じて、現場スキルを磨きます。

日時 2024年1月25日(木) 10:00～16:30 (受付は9:45～)

会場 サテライトキャンパスひろしま 504 中講義室

(広島市中区大手町 1-5-3 広島県民文化センター5階)

講師 廣川 麻子 さん (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長)

岸本 匡史 さん (公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
シニア・プログラムオフィサー)

- 定員：15名程度 ※事前申込制 (定員になり次第締め切ります。)
- 対象：文化行政担当職員、文化施設職員など文化・芸術に携わる方
- 助成：一般財団法人地域創造
- 協力：一般社団法人広島県ろうあ連盟、広島市中途失聴・難聴者協会
- 主催：広島県、公益財団法人ひろしま文化振興財団(広島県受託事業)

参加
無料

スケジュール(予定)

■ 10:00～ レクチャー①

廣川麻子さんによる聴覚障害の特性、文化施設に潜むバリア、さまざまなサポートについて。

■ 11:10～ レクチャー②

岸本匡史さんによる障害のある方が舞台作品を楽しめる公立文化施設の取組事例について。

～ 休憩 ～

■ 13:30～ ワークショップ ―聴覚障害者お迎え編―

レクチャーをもとに、きこえない・きこえづらい方をお迎えするシミュレーションを行います。

■ 15:15～ グループワーク・まとめ

参加者同士の意見交換により、気づきや疑問を共有し、これからの取り組みについて探ります。

プロフィール

ひろかわ あさこ

廣川 麻子 さん (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長)



ろう者、東京出身。和光大学在学中の1994年(社福)トット基金日本ろう者劇団入団、俳優、制作として活動中。2009年ダスキン障害者リーダー育成海外派遣事業第29期生として英国Graeae Theatre Companyにて研修。2012年シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)設立。2015(平成27)年度(第66回)芸術選奨文部科学大臣新人賞(芸術振興部門)受賞。2016年(第14回)読売福祉文化賞(一般部門)、2022年(第8回)糸賀一雄記念未来賞をTA-netとして受賞。文化庁文化審議会第15期(2017年度)文化政策部会舞台芸術専門委員、文化庁障害者文化芸術活動推進有識者会議構成員ほか。2018年より東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野ユーザーリサーチャーとして芸術文化における情報アクセスの社会実装を研究中。

きしもと まさし

岸本 匡史 さん (公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 シニア・プログラム・オフィサー)



聴者。1991年より劇団一跡二跳にて制作を担当。公演、国内ツアーを中心に解散まで勤める。2012年より豊島区立の劇場「あうるすぽっと」にて舞台、展示、WSなど企画制作、国際招聘、国際共同制作など担当しながら、障害のある方による演出や障害当事者が出演する作品を複数制作。同時に公共劇場での観客・出演者に対するアクセシビリティの推進と知見の共有を行う。東アジア文化都市2019豊島を経て、あうるすぽっとを含めた複数の施設管理を担当し、2023年より現職。

元・特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク(ON-PAM)理事、元・特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)理事

「誰一人取り残さない」という基本理念の下、国連加盟国共通の目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が定められました。

我が国の文化芸術基本法では、「文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利である」と定められています。

また、2024年4月から障害者差別解消法による社会障壁を取り除く合理的配慮が、民間事業者においても法的義務化されます。

■ 申込先・問い合わせ

電話・FAX・Eメールいずれかで、申込書にある項目をお知らせください。

公益財団法人ひろしま文化振興財団 (担当：高井)

〒730-0051 広島市中区大手町1-5-3

広島県民文化センター内

TEL 082-249-8385 FAX 082-249-7531

Eメール hirobun@h-bunka.or.jp

■ 令和5年度文化施設職員等研修事業「鑑賞サポート講座」【申込書】

ふりがな 名前	所属・職名
連絡先 〒	電話
	携帯(個人応募のみ)
	E-mail

※ お申込みに際しお送りいただいた個人情報は、本件に関するご連絡および今後のご案内のために使用させていただきます。主催事務局にて厳重に管理し、いかなる第三者にも提供することはありません。